

もくじ

- P1 2015年統一地方選挙政策
- P2 座談会「若者たちが考える
これからの社会、これからの政治」
- P3 政策&候補予定者発表会報告
2014年度ちば元気ファンド助成報告
- P4 びっくり県政だより／山本友子

2015年統一地方選挙
政策

基本はいのちと平和です

あけまして

おめでとーございます



「大義なき解散総選挙」も終わり、いよいよ4月、統一地方選挙が行われます。集团的自衛権の行使容認が閣議決定され、日本は今、「戦争できる国」へと急ピッチで衣替えしつつあります。今こそ地方から、「戦争は嫌だ、平和がいい」と声をあげ、投票行動で示すときです。戦後70年、今ほど平和が脅かされ

ているときはありません。「日本の若者も血を流すべきだ」などと閣僚が平気で口にする今、改めて「いのちと平和」の尊さを訴えていきたいと思えます。市民ネットワークでは統一地方選挙に向けて、5つの柱に政策をまとめました。

3. 教育にこれまで以上に国が干渉して行くことに反対します。

4. 国民保護計画の見直しを求めます。

集团的自衛権に関わる法規の中で、比較的自治体の裁量がある分野です。住民の生命・財産を守るという自治体の本旨に立ち返るよう訴えます。

政策1 地域から平和を創る

武力によらない平和を実現

1. 集团的自衛権行使に反対します。平和と立憲主義の大切さを訴え市民の力を広く集めます。
2. 税金が巨額の軍事費に使われることに反対します。
1機100億円以上もするオスプレイなど軍事費はウナギのぼり。今年はいよいよ5兆円を超えました。福祉や教育にもっと税金を振り向けるべきです。

政策2 税金の使われ方に目を光らせます

消費税増税ではなく税制改革を進めるよう、国に訴えていきます

1. 2014年度の消費税増税分5兆円のうち、社会保障に使われたのはわずか1割の5000億円のみ。本来の福祉目的に使われるよう求めます。
2. 法人税減税や輸出戻し税（還付金）など、大企業を優遇し、高所得者に甘い現在の税制度に異議ありです。
年間所得1000万円超から5000万円超の層を細分化し、税

政策3 医療と介護

住み慣れた地域で暮らし続けるために

1. 全国2番目のスピードで高齢化が進む千葉県。医療と介護が連携する「地域包括ケアシステム」を進めます。
2. 2015年からの介護保険の改定で、市町村の役割が大きくなります。利用者の立場に立った運用と、保険料・利用料の減免制度の創設・拡充を求めます。

率を高く設定した1987年のレベルに戻すべきです。

政策4 子どもが輝く社会に

安心して子育てができる街づくり

1. 子育て支援
2015年度から「子ども・子育て支援新制度」が始まります。認可保育所を中心に保育定員を増やします。保育現場に正規の「保育士」を増やしていきます。
2. 児童虐待
2013年度の千葉県の児童虐

政策5 脱原発、脱ダム

破壊から再生へ
持続可能な社会をめざします

1. 地震・火山大国日本に原発は向きです。小水力やバイオマスなどエネルギーの地産地消を進めます。
2. 放射性廃棄物の拡散を防ぎます。
3. 水余りの今、千葉県に対し八ッ場ダム事業からの撤退を求めます。
* * *

待件数は5374件、3年前の2倍増。親の孤立を防ぎ、子どもは社会全体で守るシステムを作りま。児童相談所を充実させ、民間児童養護施設や里親を支援します。
3. 就学援助制度の充実
認定対象を広げ、体育用品や修学旅行など、援助内容を充実させます。

この他にも、「地域防災対策の強化」「意志決定の場にもっと女性を」などたくさんの方の政策があります。詳しくは「政策集」をお読みください。そして、地域から一緒に声を上げていきましょう！

政策調査室室長 大野博美



政策集は、県ネットや地域ネットで配布しています。

座談会

若者たちが考える

これからの社会 これからの政治

人口比率が最も少ない若年層は低投票率や保守化傾向が言われています。しかし政治は年金や安全保障など若者の未来に直接関係することは多かりです。若者の政治関心を高めよう、投票に行こうと新しい運動や仕組みづくり若し自身も挑戦しています。「ちばレポ」に参加している3人の若者と県議2人で座談会をもちました。

※ちばレポII「選挙で千葉県を変えたい市民の会」の通称。県内、環境・平和・人権・食と農などをテーマに活動する市民団体や個人のゆるやかなネットワーク。

社会や政治に関心を 持ったきっかけは？

山本：私は団塊の世代で、この世代は政治に関する人も多いのですが、若い世代は政治をどう考えているのでしょうか。

木村：映像がやりたくてうすうすしていた時、市民活動には映像に関わる人が少なく、記録する人が必要とされていることがわかったんです。ちばレポなら役に立ってそうだなと思いました。

泰山：もともと政治に興味があって、

声があるんですけど、そんな問題もなかなか自分事にならないと感じています。自衛隊募集にアニメが使われたら戦争がファンタジーになってしまう。萌えキャラに誘われて戦地へ集客されてしまうような…。

木村：リアルがファンタジーになっているから怖いよね。

泰山：原発のことも、原発事故が起きてアッと驚いて意識が変わった。今は関係ないと思っている人の目の前にパンと徴兵制が来て、戦場で死ぬ時に気づくのかも。

木村：武器を持って国を守る「積極的平和主義」なんて訳わかんない。

小幡：やさしい若者の気持ちを逆手に取られる可能性があるよね。「命を捨てて愛する国を守る」なんてね。洗脳されていてもとりあえず日常は変わらないのが怖い。今や高校生に自衛隊の募集案内が来ることが普通になっているし。

18歳の選挙権について

山本：選挙権の年齢を18歳まで引き下げるといって考えについてはどう思う？もちろんその前に政治に関する知識や経験を蓄えておく前提がある

ることが実感できた。10代の時は、25歳はチヨ一年上だった。

泰山：個人差はあるけれど、18歳には18歳なりの希望があり、18歳の目で世界や社会をどういうふうに見ているのか、ということが政治に反映されるのいいなと思う。

小幡：私が気になるのは18歳選挙権になると少年法とかも同じように改正されると思うから。10代はまだ不安定な時期だからやっぱり保護されるべきだと思う。

泰山：でもしっかりしている人しか政治に参加できないっておかしくない？不安定な人も国民なんだよ。完璧な人だけが政治に参加できるというのが、なんか…。

小幡：選挙権の下の年齢よりも、上の年齢に定年制とか入れてほしい。80代でなぜ政治に参加するのか、自問してほしいよね。

木村：年齢も大事だけど、常によそとの交流のある人ならあまり年齢は関係ないと思う。

泰山：結局、得票数がないと当選はできないのだから、立候補する権利は万人にあつてよい。だれを選ぶかは自由のはず。おじいちゃん頼むって人がいても、それも民意なら出る



泰山 夕紀さん
(カフェainow店主)

多様な声を反映するには？

泰山：裁判員制度のように無差別にピックアップされた人の民選議員みたいな枠があったらいいよね。

小幡：仕事帰りに議会に行くとかもいいね。

入江：北欧ではそうなってますね。木村：日本は会社の時間と議会の時間が一緒だから絶対無理。議会も土日休みだから行けないし。会社員でも議会活動できる仕組みにしてほしい。

小幡：子ども議会などで子どものころから議会を体験し、そのまま今度には社会のルールを変えるための議会に係るようになれば、政治のハードル



座談会の様子

人だけでつくる政治ではないと思う。

政治とお金

木村：日本では議員は職業化しているけど、欧州地方議会の選出方法は？

山本：ドイツは政党の比例名簿、政党の政策に応じて投票するシステム。個人選挙ではないので、地方議員選挙に日本のお金はかけない。

小幡：日本は政治とお金の関係がいびつで選挙にも普段の政治にもお金を使用しすぎ。政党助成金もなくしてほしい。そんなことにお金使ったら生活保護費を下げないでほしいよ。

木村：それと企業、グローバル企業

女性議員数と女性議員の比率
(2014年現在、議員定数順)

千葉県	7人	7%	市原市	6人	17%
千葉市	9人	17%	野田市	4人	14%
船橋市	9人	18%	木更津市	4人	14%
市川市	8人	19%	佐倉市	7人	25%
柏市	8人	22%	四街道市	5人	23%

入江：これまでに、60人近い人が市民ネットの代理人(議員)を経験しています。私は子どもが小学校入学の年に議員になりました。

小幡：働きながら、子育てしながら議員をやるなんてできるのかな？

山本：子育て中などいろいろな条件の人が議員になれることが大事だと思う。それを支える市民ネットの活動の方を変えれば良いことだから。

小幡：政治ってこれまで男性のものだったけど、男性って上昇志向、権力志向が強いじゃないですか。そうじゃなく、シェアする、共有する能力は女性のほうが高い気がする。市民ネットに期待します。

泰山：男性のような働き方をしないと議会ではやっていけないのかな。自分が今妊娠していて、カフェを続けるために託児所をさがそうとしている。でも、なぜ、子どもを産むことは自然なのにこんなことで葛藤をしなければいけないのかと思う。子どもを育てながら議会に参加するのはきつと大変だと思う。

山本：欧州議会で議員が赤ちゃんと一緒に議会に参加している映像を見ました。私がかつて子連れのための議会傍聴スペースを要望したことがあります。



小幡 明梨さん
(公務員)

山本友子

(原議・市原市選出)



泰山：若者で奨学金を滞納している人を対象に徴兵制をやったという

経済的な理由で徴兵制？

泰山：若者で奨学金を滞納している人を対象に徴兵制をやったという

入江あき子

(原議・佐倉市選出)



泰山：私は知識経験の蓄えがなくとも、20歳から投票できるのだから、選挙権は18歳でもいい。

選挙権は18歳でもいい。

泰山：私は知識経験の蓄えがなくとも、20歳から投票できるのだから、選挙権は18歳でもいい。

2015年統一地方選挙 政策&候補予定者発表会 11/15

基調講演のテーマは「地方分権をとり戻す—今地方議会では何ができるか」。元我孫子市長・福嶋浩彦さんのお話を伺いました。

「自治は市民一人ひとりから出発するもの。権力者が国民をひっぱって徹底して国家から発想する安倍政権は、自治とは真逆」「人口減少社会だからこそ、地方自治体は質を高める工夫を」「チェック機能は、議会の機能の一部。議論し、合意し、決定するのが議会の役割」など、心にとどめておきたい内容がぎっしり。あっという間の80分でした。

「日本の社会を変えていくためには、市民が力をつけていく必要があり、そのためのフィールドは地方自治体」「私はこんな社会で暮らしたい、と言える人が増えることが重要」との福嶋さんの言葉には、「だから市民ネットワークなのよね」という声が会場から聞こえそう。こ

2015年統一地方選 政策発表&候補予定者発表



れからの活動にも元気の出る基調講演でした。政策発表に続いて、統一地方選挙候補予定者の紹介。6月の市原、8月の柏の選挙もあわせ、14人が前に並びました。候補予定者のうち7人が新人というフレッシュな顔ぶれは、政治に関わる人を増やすネットの姿勢を示すものです。今回は第一次発表、第二次もどうぞお楽しみに。

市民ネットワーク 千葉県 元気ファンド

2014年 助成団体決定!

市民ネットワーク千葉県では、市民活動を支援するため、議員報酬の一部を「元気ファンド」として助成しています。また、2011年から東日本大震災市民活動支援として、被災地を支援する全国の活動への助成も行っています。

助成した団体だけではなく、応募された団体とは今後もつながりを持ち、元気になるような活動を創っていきたくと思っています。

◇元気ファンド助成団体 (助成総額894,592円)

8団体の申請があり、書類選考を経て4団体が参加する公開プレゼンテーションを11月20日に行いました。

NPO法人 あすびれんと (千葉市若葉区)	地域で暮らす精神障がい者への総合的臨床心理学的ケア	29万4,592円
認定NPO法人 たすけあいの会 ふれあいネットまつど (松戸市)	団塊シニア世代の地域デビュープロジェクト	30万円
NPO法人 ほっとすぺーす・つき (佐倉市)	認知症予防プログラム提供のための準備	30万円

◇東日本大震災市民活動支援助成団体 (助成総額1,310,000円)

11団体の申請があり、書類選考で3団体に助成が決定しました。

フクシマの子どもの未来を守る家	山形県 鶴岡市	原発事故被災親子の一時疎開と保養支援	50万円
静岡市民クラウンの会	静岡県 島田市	クラウンによるサロン活動、クラウン育成ワークショップ	31万円
はちみつ會	東京都 町田市	福島親子・町田の森あそび保護ツアー	50万円

寄付お礼

4年目の「東日本大震災市民活動支援」への寄付も、多くの方に協力をいただき、総額558,920円となりました。忘れない心をカタチにして届けることができている。ありがとうございます。

木村耕紀さん

(印刷会社勤務、ムービー・アクティビスト)



人はどんな年齢でもいい。

木村：私は知識経験の蓄えがなくとも、20歳から投票できるのだから、選挙権は18歳でもいい。

木村：私は知識経験の蓄えがなくとも、20歳から投票できるのだから、選挙権は18歳でもいい。

木村：私は知識経験の蓄えがなくとも、20歳から投票できるのだから、選挙権は18歳でもいい。

第47回衆議院議員選挙

大義なき選挙の結果に思う

選挙費用として630億円余りの税金を使い、現政権の信任だけでなく、戦後最低の投票率という失望も味わうことになってしまった師走。地域政党として国の政策に関わるのは簡単ではありませんが、今ほどこれが求められる時はないと痛感しています。暮らしと政治のつながりを示していくことも私たちの役割です。

【推薦した候補者】

- 1区 田嶋 要 民主党
- 6区 生方 幸夫 民主党
- 9区 奥野総一郎 民主党
- 13区 若井 康彦 民主党
- 比例関東ブロック 木村 榮子 社民党



山本友子 (山市選出) 入江あき子 (佐倉市選出)

千葉県の借金は今や3兆円目前。無駄なダムや道路を推進する25年度決算に「反対」しました。



全国初の「ヤード条例」が、千葉県に！

ヤードという言葉をご存知でしょうか？エンジンなどの自動車部品を解体保管する施設で、外周を板やタタンの塀で囲ってある場所です。その何が悪いの？と思

われるかもしれません。実は、盗難車等がそこで解体され海外へ流出する温床となっているのです。もちろんすべての施設が不正な業

をしているわけではありません。しかし現在の法律では、警察でも疑いがあるだけでは塀の中までなかなか立ち入ることができず、取り締りも十分できませんでした。

●なぜ千葉県にヤードがそんなに多い？

千葉県には全国の約4分の1の500箇所のヤードがあります。しかもそのうちの約7割は、佐倉・四街道の印旛地区に集中しています。港に近い、高速道路に近いなどの産業にとっての好立地条件が、皮肉なことに悪質業者を次々に呼び寄せる要件にもなっているのです。

●今後の課題は？

唯一残念なのは、塀の中で何が行われているのか、通りすがりの人であっても覗けるように窓をつけることを義務付けられなかったことです。またせっかく条例がで

きても、監視スタッフを十分確保できないと、条例は絵に書いた餅になってしまいます。県職員は財政難もあって近年削減される傾向にありますが、とにかく人手が必要です。一斉取締りを頻繁に行えるような職員体制の確保が今後のカギになりそうです。

千葉県議会議員 山本友子



市民ネットワーク千葉県

第22回 定期総会 & 新年交流会

日時 1月31日(土) 13:30~

会場 ホテルグリーンタワー幕張

総会は各地域ネット選出の代議員が出席となりますが、会員もオブザーバー参加できます。また総会后17時半より、交流会をおこないますので、奮ってご参加ください。



交流会費：4,000円

ご案内 各地域ネット総会

▶いちほら市民ネットワーク

日時：2月7日(土) 13:00~
会場：事務所

▶さくら・市民ネットワーク

日時：2月8日(日) 13:30~15:00
会場：佐倉市臼井公民館

▶市民ネットワークちば

日時：2月11日(水・祝) 13:30~
会場：きぼーる13階
千葉市ビジネス支援センター
会議室1・2

▶市民ネットワーク・ふなばし

日時：2月11日(水・祝) 13:00~
会場：事務所

▶市民ネットワーク・かしか

日時：2月14日(日) 10:00~13:00
会場：事務所 10:00~ 定期総会
11:30~ 交流会

▶よつかいどう市民ネットワーク

日時：2月17日(火) 13:30~16:30
会場：四街道市文化センター 206号室
13:30~ 第1部
「認知症サポーター養成講座」
15:15~ 第2部 定期総会

▶市民ネットワーク・のだ

日時：2月未定
会場：事務所

●市民れんらく帳●

●JAZZコンサート

日時：1月24日(土) 14:00~15:30
会場：ルフラン (木更津市富士見2-5-6)
ヴォーカル・岩橋百合さん、ギター・小暮哲哉さん
参加費：1,500円 (ドリンク飲み放題・菓子付き、アルコール別)
主催：きさらづ市民ネットワーク

●104位の日本で「女性の活用」と言うけれど...

講師：船橋邦子さん (NPO法人女性と子供のスペース・ニコ代表)
日時：1月19日(月) 13:30~15:30
会場：船橋市男女共同参画センター 研修室
資料代：1,000円
主催：DV防止サポートネットちば
問合せ先：090-5552-6445 (せきね)

●演説会 弁士・福嶋浩彦さん、山本友子

日時：4月3日(金) 13:00~14:00
会場：アリオ市原
主催：いちほら市民ネットワーク

お問い合わせ 市民ネットワーク千葉県 TEL 043-201-1051

市民ネットワーク・のだ	☎04-7123-6981	市民ネットワークわかば	☎043-284-2339
市民ネットワーク・かしか	☎04-7166-6648	市民ネットワーク中央	☎043-201-2551
市民ネットワーク・市川	☎047-369-7410	市民ネットワークいなげ	〃
市民ネットワーク・ふなばし	☎047-426-8321	市民ネットワーク花見川	〃
さくら・市民ネットワーク	☎043-462-0618	市民ネットワークみどり	〃
よつかいどう市民ネットワーク	☎043-304-3823	いちほら市民ネットワーク	☎0436-21-1907
市民ネットワークちば	☎043-201-2551	きさらづ市民ネットワーク	☎0438-36-0677
市民ネットワークみはま	☎043-278-5005	袖ヶ浦市民ネットワーク	県 ネットへ

予算委員会傍聴のご案内

千葉県の27年度予算委員会が下記の日程で開かれます。

- ① 3月2日(月) 10時半~
- ② 3月3日(火) 10時半~
- ③ 3月4日(水) 10時半~

今回は、入江あき子が会派代表で、医療・福祉を中心に質疑を行います。質疑は一人約20分で、入江の質疑は各日ともに午後3時過ぎごろからの予定です。

当日は千葉テレビで放映されますので、ぜひご視聴ください。